

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第35週 >

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-9

< 腸管出血性大腸菌感染症 >

第35週までの累積報告数2,805例は、2000年以降の各年同期間の累積報告数と比較して2001年、2007年、2008年に次いで4番目に多い報告数である



病原体情報
P.10-15

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年 / インフルエンザウイルス 2009/10シーズン



速報
P.16

愛知県内で検出されたD9型麻疹ウイルス - 輸入症例を発端とした感染事例



海外感染症情報
P.17-18

アンゴラとコンゴ民主共和国におけるポリオ / インフルエンザ



感染症の話
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(35週)
P.20-25



35週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

< 第35週コメント > 9月8日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核368例

3類感染症

コレラ1例

感染地域: インド

細菌性赤痢5例

菌種: *S. sonnei* (D群) 5例__感染地域: タイ1例、カンボジア1例、スリランカ1例、インド1例、タイ/カンボジア1例

腸管出血性大腸菌感染症161例(有症者111例、うちHUS 6例)

感染地域: 国内159例、韓国1例、インド1例

国内の多い感染地域: 大阪府22例、宮城県11例、東京都11例、兵庫県11例、三重県8例、岩手県7例、長野県6例、広島県6例、京都府5例、福岡県5例、佐賀県5例、北海道4例、福島県4例、栃木県4例、千葉県4例、神奈川県4例、奈良県4例、埼玉県3例、香川県3例、宮崎県3例

年齢群: 1歳(9例)、2歳(11例)、3歳(3例)、4歳(11例)、5歳(5例)、6歳(2例)、7歳(7例)、8歳(4例)、9歳(3例)、10代(23例)、20代(19例)、30代(22例)、40代(7例)、50代(10例)、60代(9例)、70代(7例)、80代(8例)、90代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(65例)、O157 VT2(32例)、O26 VT1(25例)、O157 VT不明(12例)、O26 VT1・VT2(6例)、O103 VT1(6例)、O157 VT1(5例)、O165 VT1・VT2(2例)、O91 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O165 VT不明(1例)、その他・不明(5例)

累積報告数: 2,805例(有症者1,879例、うちHUS 63例、死亡3例)

腸チフス1例

感染地域: タイ/カンボジア/ラオス

パラチフス1例

感染地域: インド

4類感染症

A型肝炎2例

感染地域: 兵庫県1例、韓国1例

デング熱11例

感染地域: フィリピン3例、インドネシア2例、ラオス2例、タイ1例、マレーシア1例、インド1例、ベトナム/カンボジア1例

日本紅斑熱1例

感染地域: 愛媛県

マラリア3例 熱帯熱3例__感染地域: ガーナ2例、コートジボワール1例
 レジオネラ症8例(肺炎型8例)
 感染地域: 栃木県1例、神奈川県1例、新潟県1例、国内(都道府
 県不明)5例
 年齢群: 50代(3例)、60代(1例)、70代(2例)、80代(1例)、90代
 (1例)

5類感染症

アメーバ赤痢16例(腸管アメーバ症13例、腸管外アメーバ症3例)
 感染地域: 東京都2例、大阪府2例、北海道1例、神奈川県1例、福
 井県1例、岐阜県1例、京都府1例、兵庫県1例、大分県
 1例、国内(都道府県不明)2例、中国1例、インドネシア
 1例、トルコ1例
 感染経路: 経口感染3例、性的接触4例(同性間2例、異性/同性間
 1例、異性間・同性間不明1例)、その他・不明9例

ウイルス性肝炎1例 B型__感染経路: 性的接触(異性間)
 急性脳炎4例 エンテロウイルス2例__年齢群: 2歳(1例)、5歳(1例)
 ヒトヘルペスウイルス6型1例__年齢群: 1歳
 サルモネラ菌(エンテリティディス)1例__年齢群: 6歳

クロイツフェルト・ヤコブ病1例
 孤発性プリオン病古典型
 後天性免疫不全症候群8例(AIDS 3例、無症候4例、その他1例)
 感染地域: 国内5例、フィリピン/マレーシア1例、国内・国外不明
 2例
 感染経路: 性的接触6例(異性間1例、同性間5例)、不明2例

ジアルジア症1例 感染地域: 米国

梅毒3例(早期顕症II期3例)
 破傷風3例 年齢群: 70代(2例)、80代(1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
 遺伝子: *VanB* 1例__菌検出検体: カテーテル
 遺伝子: *VanC* 1例__菌検出検体: 血液

風しん2例(検査診断例1例、臨床診断例1例)
 感染地域: 東京都1例、滋賀県1例
 年齢群: 10 ~ 14歳(1例)、25 ~ 29歳(1例)

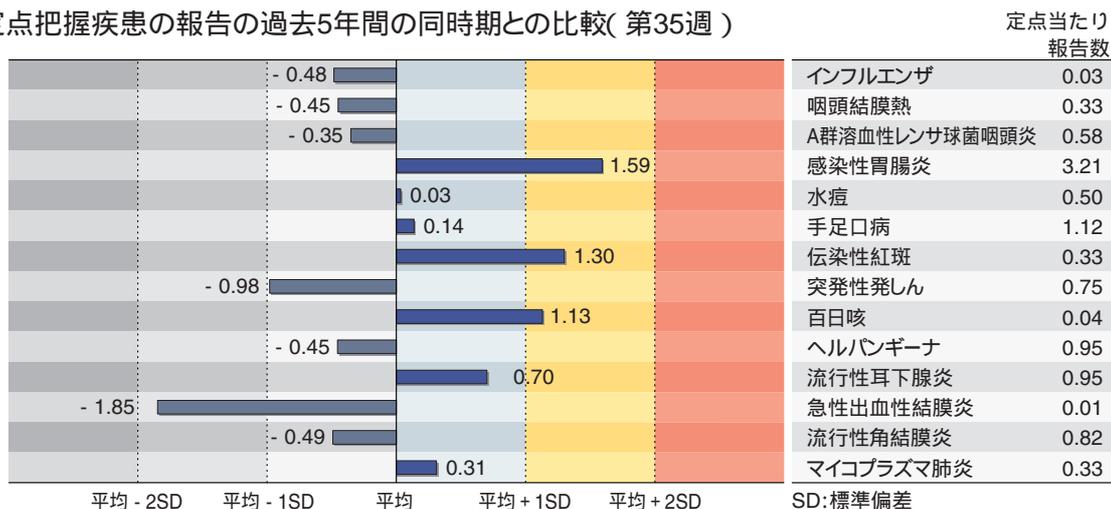
麻しん6例(麻しん(検査診断例4例)、修飾麻しん(検査診断例2例))
 感染地域: 国内6例
 国内の感染地域: 埼玉県1例、東京都1例、神奈川県1例、福井県
 1例、国内(都道府県不明)2例
 年齢群: 0歳(1例)、4歳(1例)、15 ~ 19歳(1例)、25 ~ 29歳(1例)、
 30 ~ 34歳(1例)、60代(1例)
 累積報告数: 368例(麻しん(検査診断例135例、臨床診断例105
 例)、修飾麻しん(検査診断例128例))

(補)他に2010年第34週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例〔 感染地域 : 北海道__感染源 : 焼肉(動物種不明)〕、レジオネラ症1例〔 感染地域 : 北海道(温泉)〕、急性脳炎2例〔 病原体不明2例(0歳__死亡、1歳)〕、クリプトスポリジウム症1例〔 感染地域 : 青森県__感染源 : 牛)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例〔 遺伝子型 : *VanC*__菌検出検体 : 胆汁)〕、風しん1例〔 検査診断例 . 感染地域 : 茨城県 . 年齢群 : 10 ~ 14歳)〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第35週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で横ばいであった。都道府県別では沖縄県(0.53)、長崎県(0.14)、神奈川県(0.07)、東京都(0.06)、岐阜県(0.06)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は372例と3週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では広島県(1.68)、富山県(1.14)、長野県(1.00)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県(1.77)、石川県(1.52)、鳥取県(1.47)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では大分県(7.9)、宮崎県(6.8)、島根県(6.1)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では佐賀県(1.35)、愛媛県(1.11)、宮崎県(1.06)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では福井県(3.41)、徳島県(3.29)、宮崎県(3.22)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福岡県(1.01)、長崎県(1.00)、三重県(0.78)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では東京都(0.09)、沖縄県(0.09)、千葉県(0.07)、新潟県(0.07)、高知県(0.07)が多い。

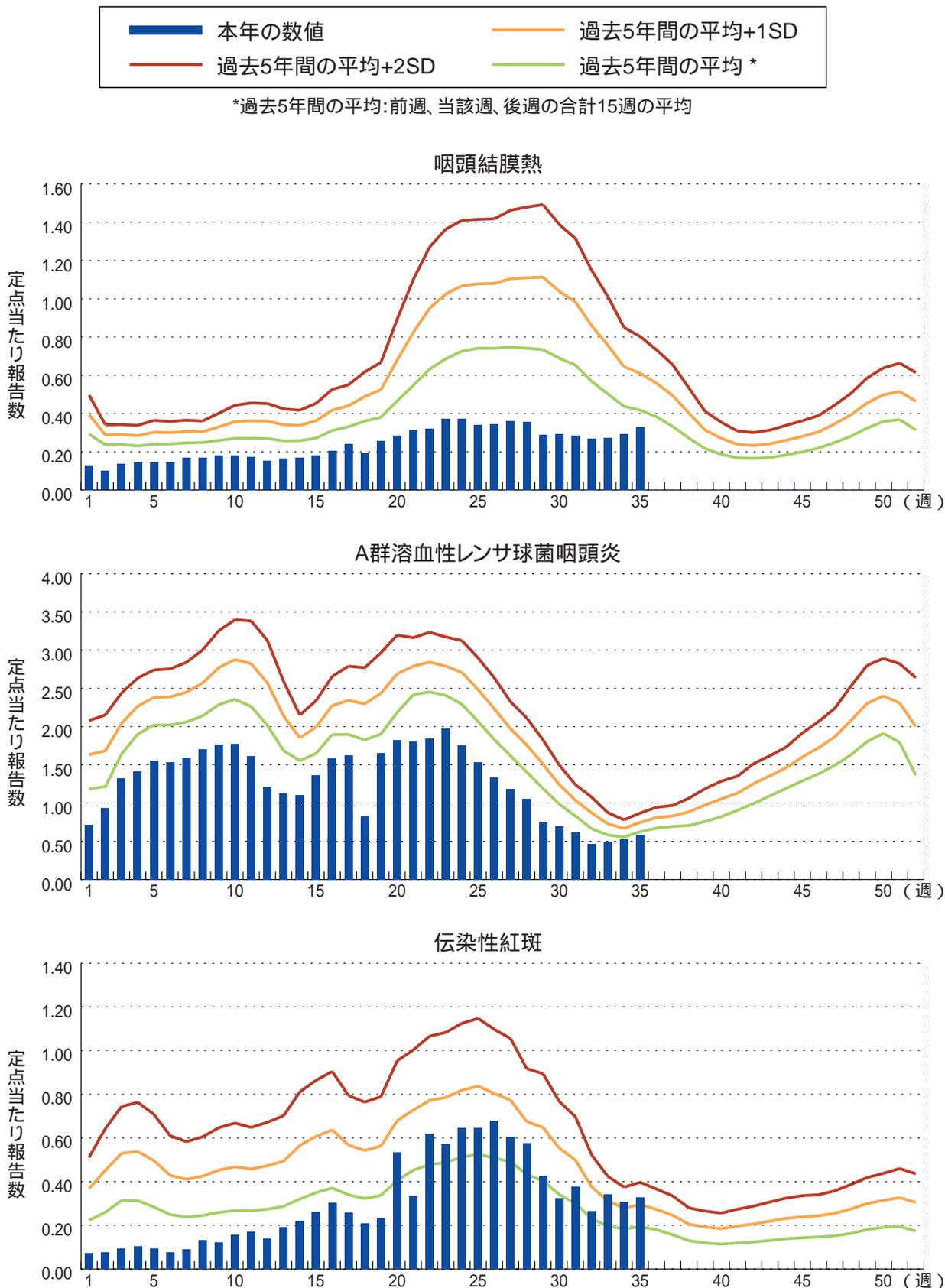
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では青森県(3.81)、山形県(3.13)、長野県(3.11)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では和歌山県(3.00)、山口県(2.22)、新潟県(1.90)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(2.00)、富山県(1.80)、大阪府(1.20)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2010年第35週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



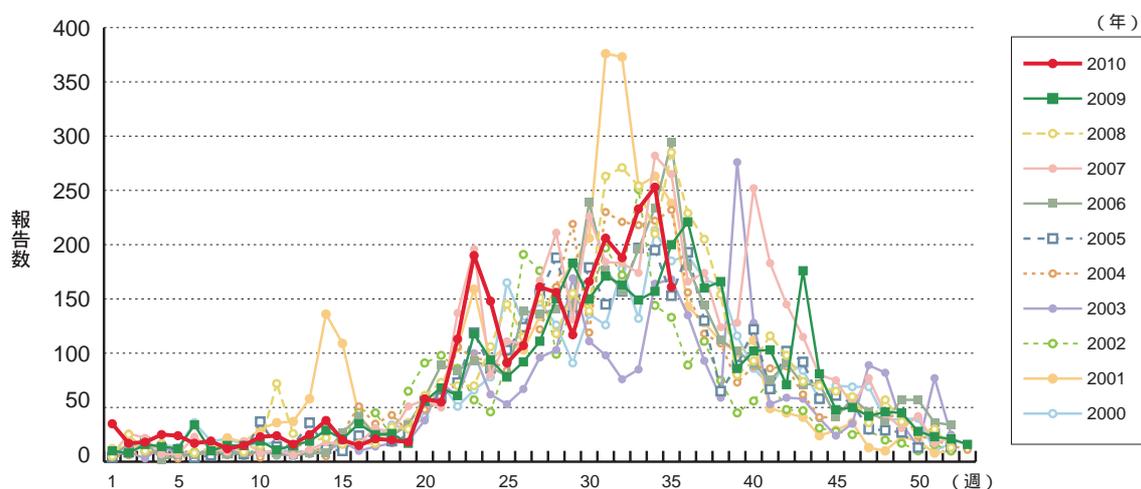


注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症 (2010年9月8日現在)

2010年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、例年同様に第20週から増加し始めた。第22～24週にかけて、三重県の中学・高校における大規模な集団感染事例(189例)が発生したことで一時的に報告が急増した。その後いったん減少したが、第26週以降再び増加して第31週に200例を超え、第32週188例、第33週233例、第34週253例で、第35週は161例であった(図1)。本年第35週までの累積報告数2,805例は、2000年以降の各年同期間の累積報告数と比較して2001年、2007年、2008年に次いで4番目に多い報告数である(2000年2,270例、2001年3,534例、2002年2,452例、2003年1,717例、2004年2,648例、2005年2,417例、2006年2,618例、2007年2,890例、2008年2,864例、2009年2,352例)。

図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(2000 ~ 2010年第35週)



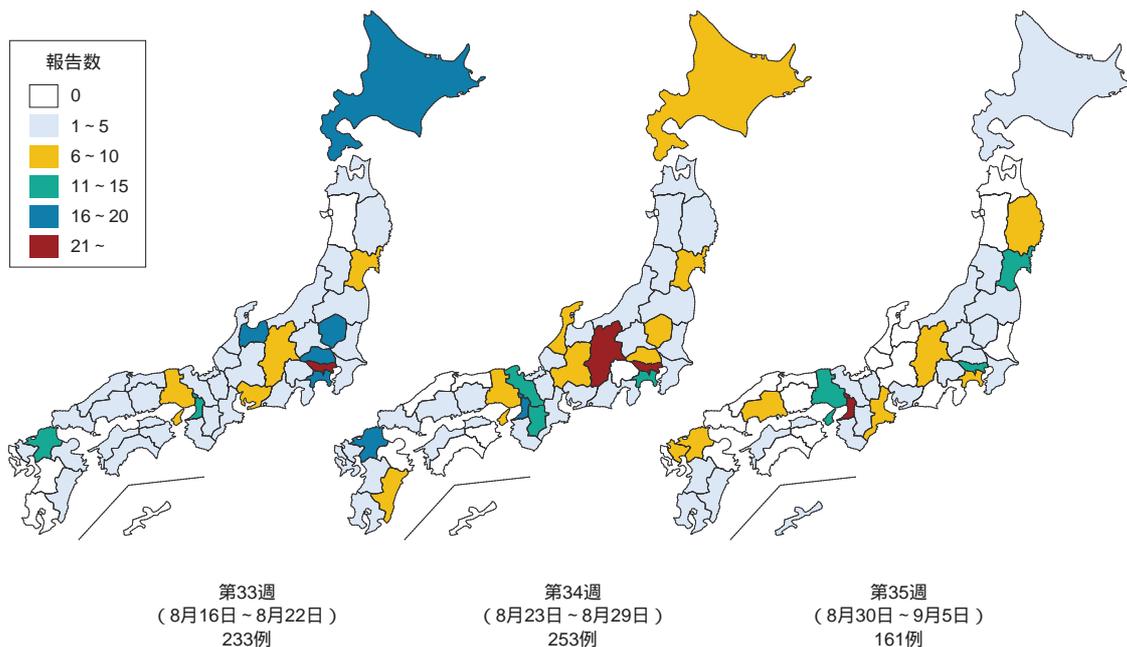
第35週に報告のあった161例は、患者(有症状者)が111例(69%)、無症状病原体保有者が50例(31%)であった。都道府県別にみると、大阪府(23例)、東京都(14例)、宮城県(13例)、兵庫県(12例)、三重県と佐賀県(各8例)の報告が多かった(図2)。三重県では、福祉施設でO157 VT1・VT2による集団感染が発生し、これまでに4例が報告されている。性別では男性66例、女性95例であり、年齢群別では0~9歳55例、10~19歳23例、30~39歳22例の順に多かった。腸管出血性大腸菌感染症の重篤な合併症である溶血性尿毒症症候群(HUS)の発症者は6例(1歳、3歳、7歳、8歳、20代、70代)おり、病原体の診断方法は菌分離が4例(O157 VT1・VT2、O157 VT2、O157 VT不明、O不明VT不明)、血清でのO抗原凝集抗体の検出が2例であった。

第1~35週の累積報告数2,805例についてみると、報告の多い都道府県は、三重県(291例)、東京都(237例)、福岡県(203例)、愛知県(173例)、大阪府(169例)であり、性別では男性1,314例、女性1,491例、年齢群別では0~9歳839例、10~19歳556例、20~29歳430例の順に多い。

推定または確定された感染源・感染経路として、肉の喫食が記載されていたのは434例(15%)であり、そのうち生肉または加熱不十分の肉を喫食していた者が207例(1歳3例、2歳4例、3歳6例、4歳3例、5~9歳38例、10~14歳18例、15歳以上135例)であった。

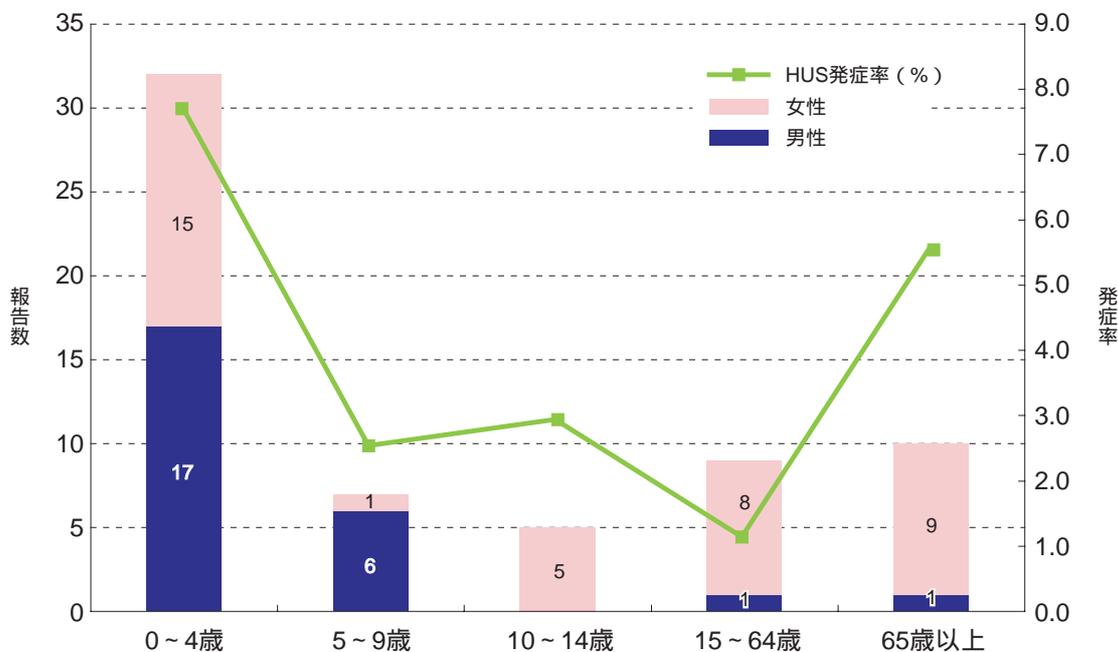
上述の三重県以外に最近発生した集団感染として、第30週から長野県の保育施設関連(O26 VT1)、第32~34週に栃木県の地域の祭り関連(O157 VT1・VT2)、第33~34週に富山県の保育施設関連(O157 VT1・VT2)、第34週から奈良県の保育施設関連(O26 VT1)などがあつた(図2)。

図2. 腸管出血性大腸菌感染症の診断週別・都道府県別報告数(2010年第33~35週)



HUS発症者は累計63例(有症状者でのHUS発症率3.4%)報告されており、性別では男性25例、女性38例で、年齢群別では0～4歳32例(同7.7%)、5～9歳7例(同2.5%)、10～14歳5例(同2.9%)、15～64歳9例(同1.1%)、65歳以上10例(同5.5%)であった(図3)。そのうち菌の分離が確認されたのは45例で、内訳はO157が39例(VT1・VT2 21例、VT2 13例、VT不明5例)、O121が2例(いずれもVT2)、O26が1例(VT1)、O145が1例(VT2)、O不明が2例(VT1・VT2 1例、VT不明1例)であった。死亡例はこれまでに2歳男性(O157 VT1・VT2、HUS発症)、70代女性(O157 VT1・VT2、HUS発症せず)、90代男性(O157 VT1・VT2、HUS発症せず)の3例が報告されている。

図3.腸管出血性大腸菌感染症の溶血性尿毒症症候群(HUS)発症者の年齢群別報告数とHUS発症率(2010年第1～35週)



前週(第34週)と比較して報告数が減少したものの、未だ150例を超える報告が続いており、引き続き予防対策の徹底が必要である。食肉の十分な加熱処理などにより、食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが重要である。

(補)菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

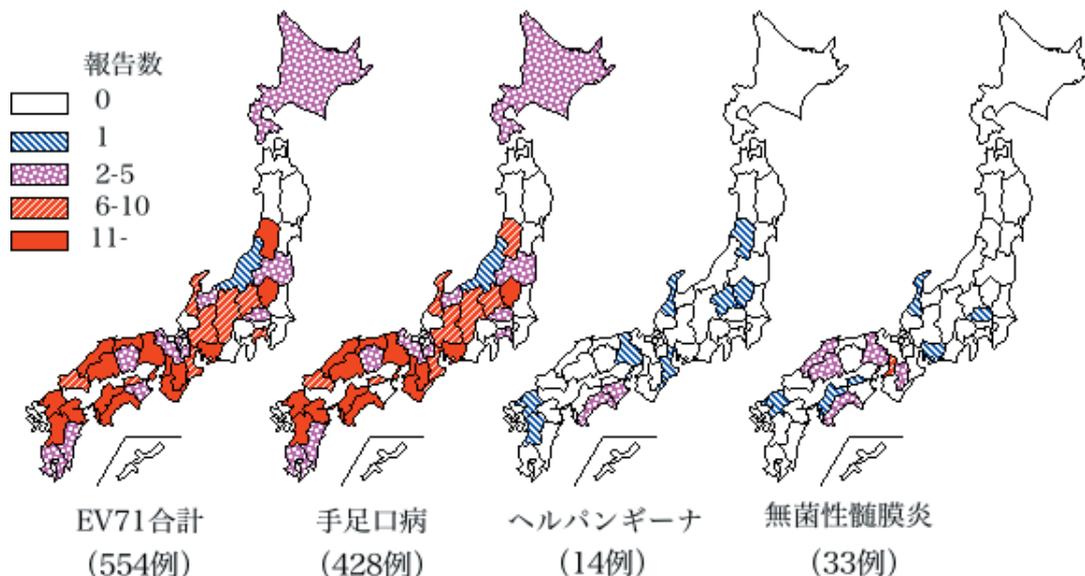
(2010年9月9日現在報告分)

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年

エンテロウイルス71型(EV71)は、過去1997、2000、2003、2006年と3年周期で増加を繰り返している。2009年の報告は少なかったが、2010年は例年より早い時期から検出されており、第33週までに西日本を中心に34道府県から554件が報告され、2006年(322件)を上回っている。都道府県別では、高知県93件、大阪府56件、鳥取県42件、大分県31件、愛知県28件、広島県27件、愛媛県24件、栃木県、兵庫県各23件、和歌山県22件、福岡県21件、熊本県18件、山形県、奈良県各16件、島根県15件、岐阜県、香川県各10件、石川県9件、群馬県、三重県、山口県各8件、神奈川県7件、長野県6件などである。このうち、手足口病患者から428件、無菌性髄膜炎患者から33件、ヘルパンギーナ患者から14件、急性脳炎・脳症患者から4件が検出されている。

都道府県別診断名別エンテロウイルス71型分離・検出報告状況、2010年

(病原微生物検出情報：2010年9月9日現在報告数)



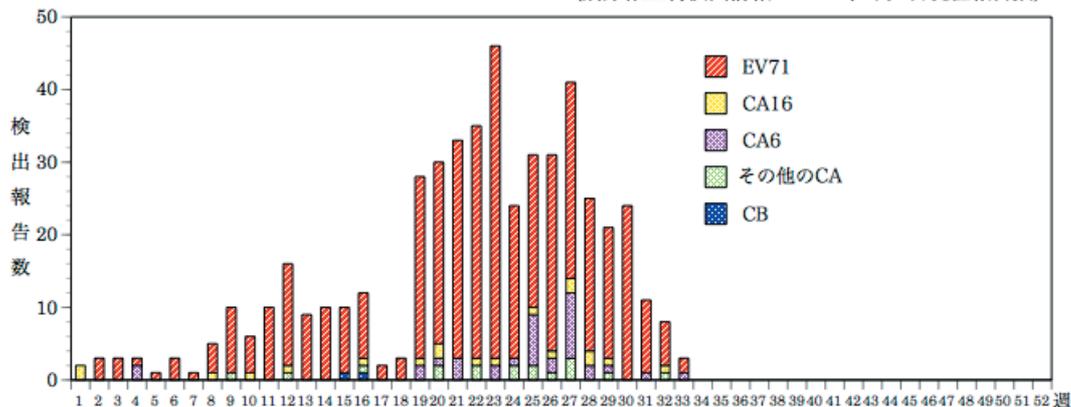
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2010年

(病原微生物検出情報：2010年9月9日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

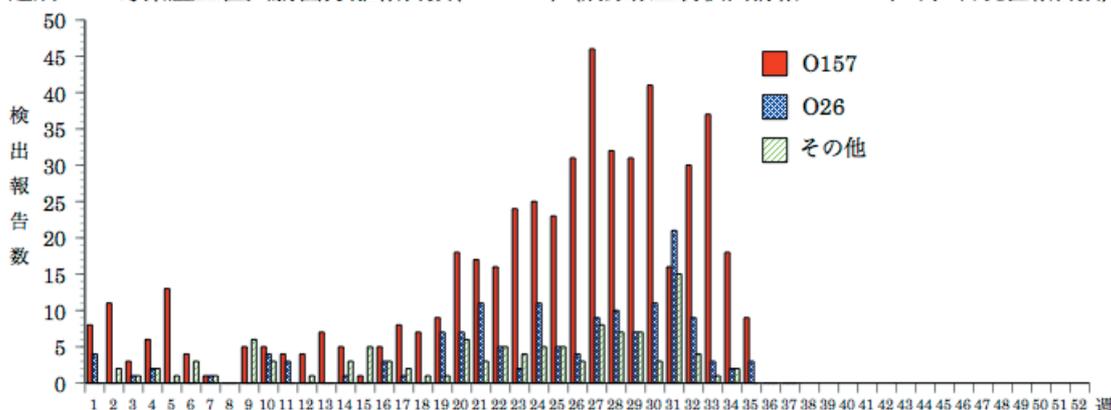
EV71の他に手足口病患者から検出されているエンテロウイルスは、A群コクサッキーウイルス (CA)16型19件(山形県12件、神奈川県4件、埼玉県2件、愛媛県1件) CA6型34件(神奈川県10件、富山県9件、秋田県8件、栃木県、新潟県各2件、山形県、石川県、大分県各1件) CA4型10件(神奈川県、大阪府各3件、栃木県、奈良県、和歌山県、福岡県各1件) CA5型3件(島根県2件、高知県1件) CA2型2件(神奈川県、高知県各1件) CA9型2件(長野県、鹿児島県各1件)などが報告されている。

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年

2010年第1～35週までの検出総数は780件であり、このうち、集団発生例からは、第9～10週山形県でO111(VT1)が7件(老人ホーム)、第16～18週京都府でO157(VT1 & VT2)が4件(飲食店)、第22週兵庫県でO157(VT1 & VT2)が3件(飲食店)、第27～28週三重県でO157(VT1 & VT2)が6件(飲食店)、第28週山形県でO26(VT1)が6件(福祉・養護施設)、第30週神奈川県でO157(VT2)が2件(飲食店)、第30～32週岩手県でO26(VT1)が6件(保育所)、第30～32週佐賀県でO103(VT1)が11件(保育所)、第31～32週岩手県でO26(VT1)が21件(福祉・養護施設)、第32週神奈川県でO157(VT1 & VT2)が2件(飲食店)、第32～33週富山県でO157(VT1 & VT2)が16件(保育所)、第34週佐賀県でO157(VT1 & VT2)が2件(保育所)検出されている。

また、渡航者からは、第3週大阪府(インドネシア)、第6週千葉県(ニューゼーランド)、第16週静岡県(ベトナム)、第22週千葉県(韓国)、第25週京都府(韓国)でO157が各1件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2010年 (病原微生物検出情報：2010年9月9日現在報告数)

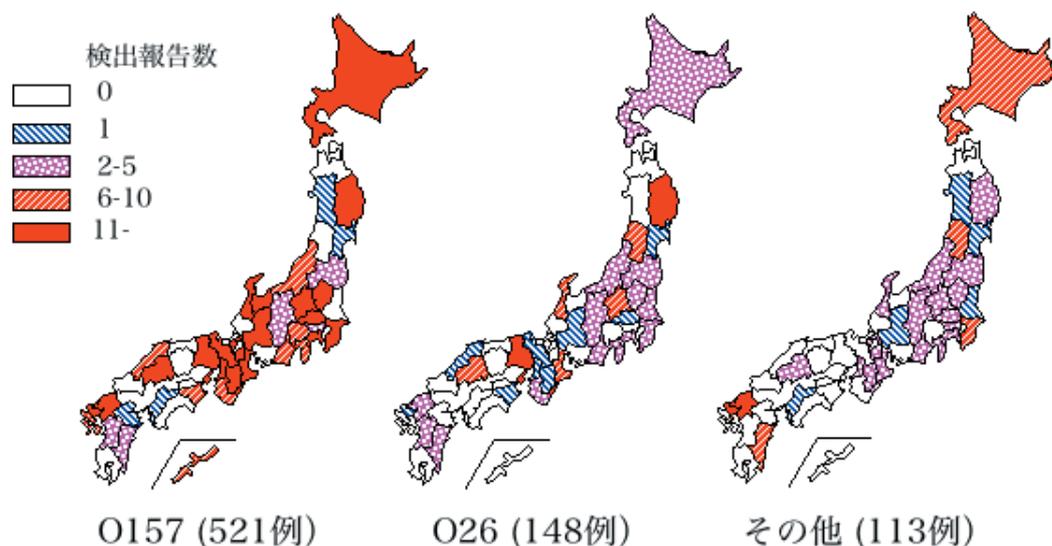


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2010年1～9月にO157が36都道府県から521件、O26が29道府県から148件、その他の血清型が27都道府県から113件(このうち、O103が11都県から23件、O111が8県から20件、O91が11道府県から17件)報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2010年
(病原微生物検出情報：2010年9月9日現在報告数)

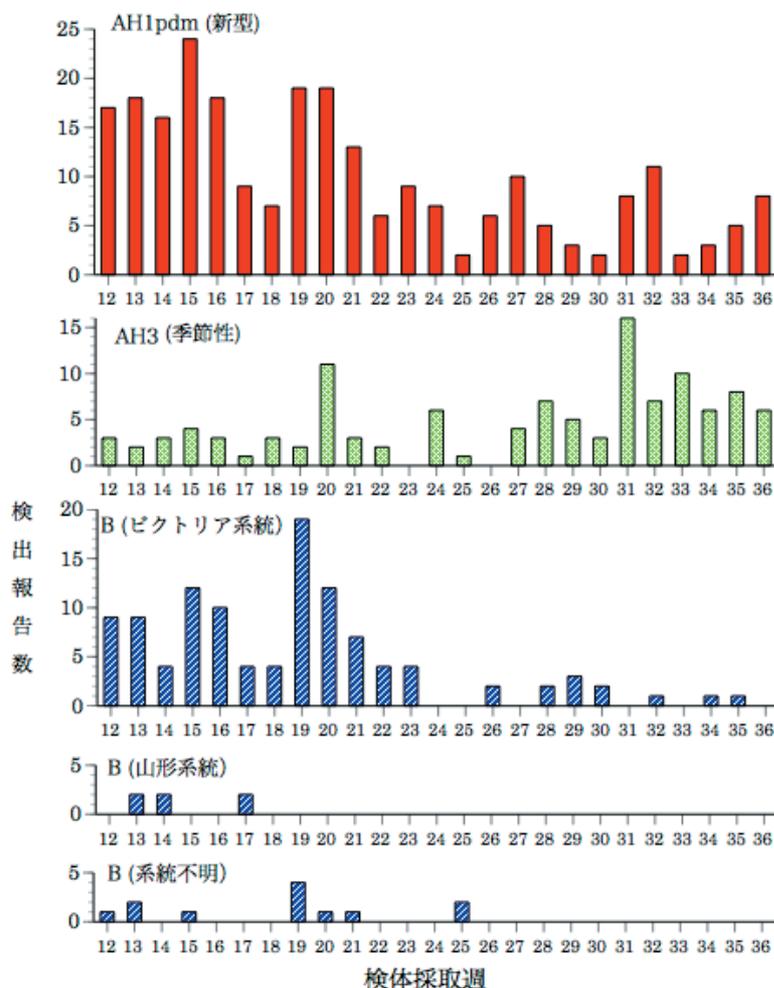


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

インフルエンザウイルス 2009/10シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第12~36週
(病原微生物検出情報：2010年9月9日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)



Infectious Agents Surveillance Report

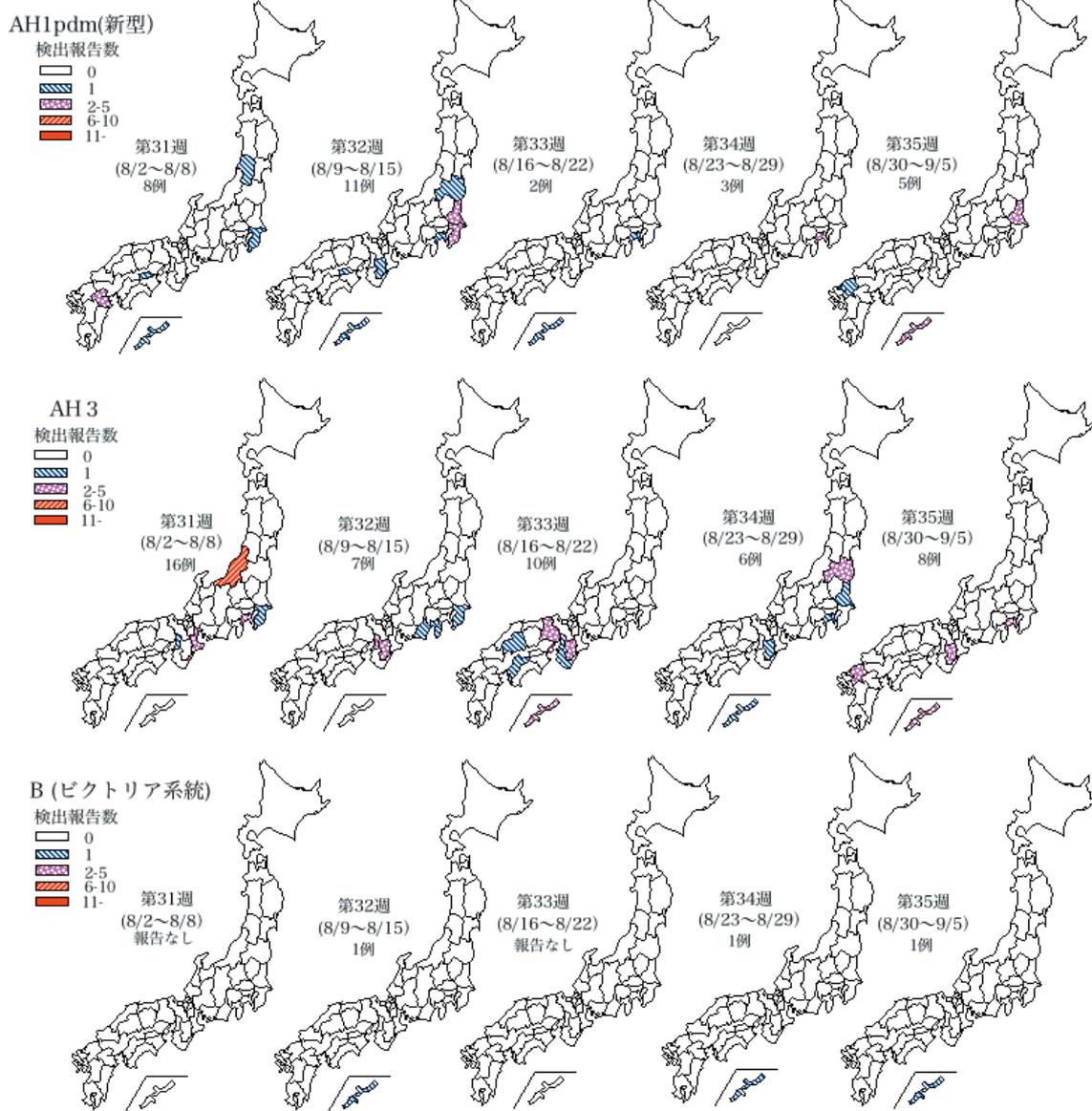
直近の2010年第31~35週の5週間ではAH1pdmが10県から29件(千葉県、神奈川県、沖縄県各5件、茨城県、大分県各4件、香川県2件、山形県、福島県、奈良県、福岡県各1件)、AH3亜型が15府県から47件[新潟県10件(前号15ページ「速報」参照)、奈良県7件、神奈川県、大阪府、沖縄県各5件、福島県、千葉県、三重県、兵庫県、福岡県各2件、茨城県、静岡県、和歌山県、広島県、愛媛県各1件]、B型はビクトリア系統株が沖縄県から3件報告されている。AH1pdm(29件)は分離・検出例全体(79件)の37%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が14件(AH1pdm 4件、AH3亜型10件)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第31～35週

(病原微生物検出情報：2010年9月9日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した





愛知県内で検出されたD9型麻疹ウイルス - 輸入症例を発端とした感染事例

2010年7月~8月に愛知県内で麻疹と診断された患者3例から、D9型麻疹ウイルス遺伝子を検出したので報告する。

患者1: 1歳男児。フィリピンに1カ月半滞在後6月28日に帰国。7月1日発熱、4日発疹出現し翌日入院、8日麻疹と診断。麻疹ワクチン(MCV)接種歴なし。

患者2: 17歳女性(患者1の家族)。患者1帰国後7月3日まで接触。同日MR接種(1回目)。7月12日発熱、15日発疹およびコプリック斑より麻疹と診断。

患者3: 1歳男児。7月19日に発熱、いったん解熱後22日に再度発熱し、29日に発疹出現、8月2日麻疹と診断された。MCV接種歴なし。海外渡航歴なく患者1, 2とは面識ないが、7月5日に患者1と医療機関外来で接触の機会があった。

8月24日現在患者3以外の感染拡大は確認されていない。

患者1の血清(7/2採取)、患者2の血餅(7/12採取)、患者3の末梢血単核球(8/6採取)および咽頭ぬぐい液(8/2採取)を検体としてRT-nested PCR法による麻疹ウイルス遺伝子検出およびVero/hSLAM細胞接種によるウイルス分離を試みた。PCR法ではNおよびH遺伝子がすべての検体から増幅されたが、ウイルス分離は陰性であった。患者1の検体は26日間冷蔵後であったが遺伝子検査陽性であった。なお血清ELISA(IgM)抗体検査結果は患者1(7/2採取 : 9.32)、患者2(7/12採取 : 0.33、7/17採取 : 13.4)、患者3(8/6採取 : 17.6)と、患者2の初回検体を除いて陽性であった。

患者1~3の検体由来N遺伝子456塩基配列は同一であり、系統樹解析の結果、遺伝子型D9に型別された。BLAST検索では100%相同配列は見出されなかったが2010年に検出されたMV/Southampton.GBR/12.10が最も相同性が高かった。D9型は2008年にタイ、2005年にマレーシアより分離報告があり、フィリピンにも侵淫している可能性は高い。

今回の事例は当初よりフィリピンを感染地とする輸入症例と家族内感染が疑われたが、遺伝子解析に基づく分子疫学から、新たに家族以外の二次感染を疑う1例が加わった。わが国も輸入麻疹に対する監視と分子疫学調査を要する時期にさしかかったと考えられる。

愛知県衛生研究所

安井善宏 伊藤 雅 小林慎一 山下照夫 藤浦 明 皆川洋子

安城更生病院 柴田陽子

川島小児科水野医院 水野周久

岡崎市民病院 鬼頭真知子

岡崎市保健所 土屋啓三 櫛原和貴子 長野 友 片岡 泉 犬塚君雄

(IASR 2010年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

アンゴラとコンゴ民主共和国におけるポリオ

2010年9月8日

アンゴラとコンゴ民主共和国で1型野生株ポリオウイルス(WPV1)の流行(アウトブレイク)が起きている。

アンゴラでのポリオの流行は2007年4月から始まったが、今年は以前ポリオの流行が存在していなかった(ポリオ・フリー)地域にまで広がっており(ビエー州、ベンゴ州、ウアンボ州、ルンダ・ルテ州、ルンダ・スル州、ウイジェ州)、アンゴラとの国境地域にあるコンゴ民主共和国の西カサイ州でもポリオの流行を認めている。このアウトブレイクは12カ月以上に渡って続いているため“再伝播”(re-established transmission)に分類される。

コンゴ民主共和国はアンゴラからの新規輸入例に加えて、2010年6月20日に麻痺で発症した症例が、2008年を最後に報告がなかった同国東部のカタンガ州で見つかっており、アンゴラからの輸入例と遺伝子学的な関連を認めている。2009年にはブルンジで1例見つかっており、これも一連の伝播経路と関連があった。コンゴ民主共和国は、以前にポリオ根絶諮問委員会(ACPE)から再伝播の疑いがあるとされていたが、現在は再伝播として確定している。

近年はアフリカ各国で対策の進歩が見られる(ナイジェリア : 2009年同時期と比較して99%の減少、西アフリカ : 2010年5月1日以降報告なし、アフリカの角地域 : 12カ月以上報告なし)。現在は、アフリカのポリオ根絶に向けた活動の中で、中央アフリカ諸国が最も大きなリスクであると考えられている。アンゴラのアウトブレイクは、近年のアフリカで唯一地理的な拡大を認めている。この状況は、2010年末までに全ての野生株ポリオウイルス伝播の再興を遮断するという新たな世界ポリオ根絶計画2010 - 2012に含まれる目標が未達成となるリスクを高めている。

対策が限定的な影響しか与えていないこと、歴史的に両国で国境を越えた広がりがあることから、現在はアンゴラとコンゴ民主共和国から野生株ポリオウイルスの国際的な伝播が起こるリスクは高い。2010年の段階で、輸入ウイルスの伝播を遮断するためのアウトブレイク対応は両国ともに不十分である。補足的ワクチン接種活動(SIAs)の調査によると、アンゴラのポリオ対策の中心地域(ルアンダ州、ルンダ・ルテ州、ルンダ・スル州を含む)に住む子供の約25%が、SIAsの期間中にワクチン接種を常に受けられていないと指摘している。また、コンゴ民主共和国では、2009年11月以降から現在に至るまで、同国東部地域で対応策は何も取られていない。アンゴラとコンゴ民主共和国では、アウトブレイク対応として早急に子供の経口生ポリオワクチン(OPV)接種率をより高め、サーベイランスを改善することが求められる。地域間のサーベイランス格差のため、探知出来ていないさらなるWPV1流行の存在は否定できない。アンゴラにおけるWPV1の広範な伝播拡大とコンゴ民主共和国への拡大を受けて、世界保健機関(WHO)はさらなる国際的な伝播のリスクは高いと考えている。さらに、コンゴ民主共和国東部で持続する検知されていないWPV1伝播の存在や、これまでの同国からの国際的伝播の事実も判断根拠となっている。

州、郡レベルで政治家や行政のリーダーシップによって取組みを強化することで、早急にSIAsの改善と急性弛緩性麻痺(AFP)の地域間サーベイランス格差を埋める必要がある。アンゴラでは、全国予防接種日(NIDs)を9月に予定しており、さらなる対策を検討している。コンゴ民主共和国では、新規輸入に対してSIAsが現在行われており、さらに同国東部の新規症例の報告から持続する検知されていない伝播の存在が明らかになったことを受けて、早急なSIAとサーベイランス強化計画が立てられている。

迅速なポリオウイルス輸入の検知と対応に繋げるために、中央アフリカ及びアフリカの角地域の諸国でAFPサーベイランスを強化することが重要である。いかなるウイルスが侵入しても被害

を最小限に抑えるために、各国は集団免疫の強化も行うべきである。WHOの海外旅行と健康 (International Travel and Health) に概説されている推奨の通り、アンゴラとコンゴ民主共和国に出入国する旅行者はワクチン接種によって完全な予防を行うべきである。

インフルエンザ

2010年9月10日

インフルエンザの活動性は現在南半球の温帯地方と南アジアで非常に高い。

インドでは未だ全国的にH1N1(2009) のアウトブレイクが続いており、また数州で多数の死者が報告されている。

チリではこの2週間、呼吸器感染症の急激な増加が報告されている。この増加は全年齢層で見られているが、65歳未満の患者のほうがそれ以上の患者より多くなっている。チリでは呼吸器疾患のピークは、通常6～7月に見られるため、9月でのこのレベルの活動性は極めて異例である。今シーズンはこれまでH1N1(2009) ウイルスが最も多く検出されているが、その割合は減少し、最近ではB型およびA/H3N2亜型が検出される割合が増加している。RSウイルスは全国的に広がり猛威を奮っており、それは小児で顕著となっている。

オーストラリアでは8月、9月とインフルエンザの活動性の増加が報告されていたが、最近では、救急病院を訪れるインフルエンザ様疾患の患者数がいくつかの地域で収まりはじめてきている。全体としてはインフルエンザの活動性は2009年の冬以下である。最もよく分離されるウイルスはH1N1(2009) ウイルスであるが、B型も検出されている。

ニュージーランドではインフルエンザの活動性は8月最終週に減少したが、例年の流行レベルをはるかに超えており、また地域差も認めている。分離されるウイルスの大半はH1N1(2009) ウイルスである。2010年のインフルエンザの感染伝播の程度は全国的に見て、2009年以下であるが、いくつかの地域では去年を上回っている。

アフリカでは、中央アフリカ共和国で初めてH1N1(2009) を確認したことが報告された。南アフリカでは2週連続で呼吸器疾患で訪れる外来患者におけるインフルエンザウイルスの同定率減少が見られている。この冬のシーズンを通してB型ウイルスが最もよく同定されてきたが、最近H1N1(2009) ウイルスの割合が増えてきており、また少数で減少してきているがA/H3N2ウイルスも検出され続けている。



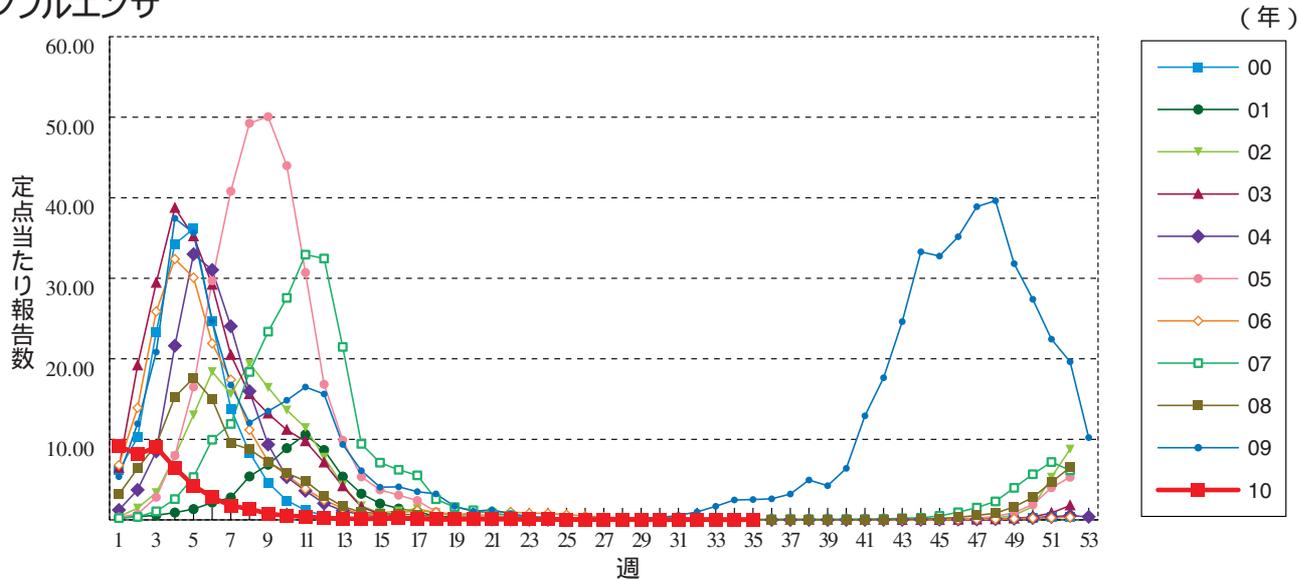
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

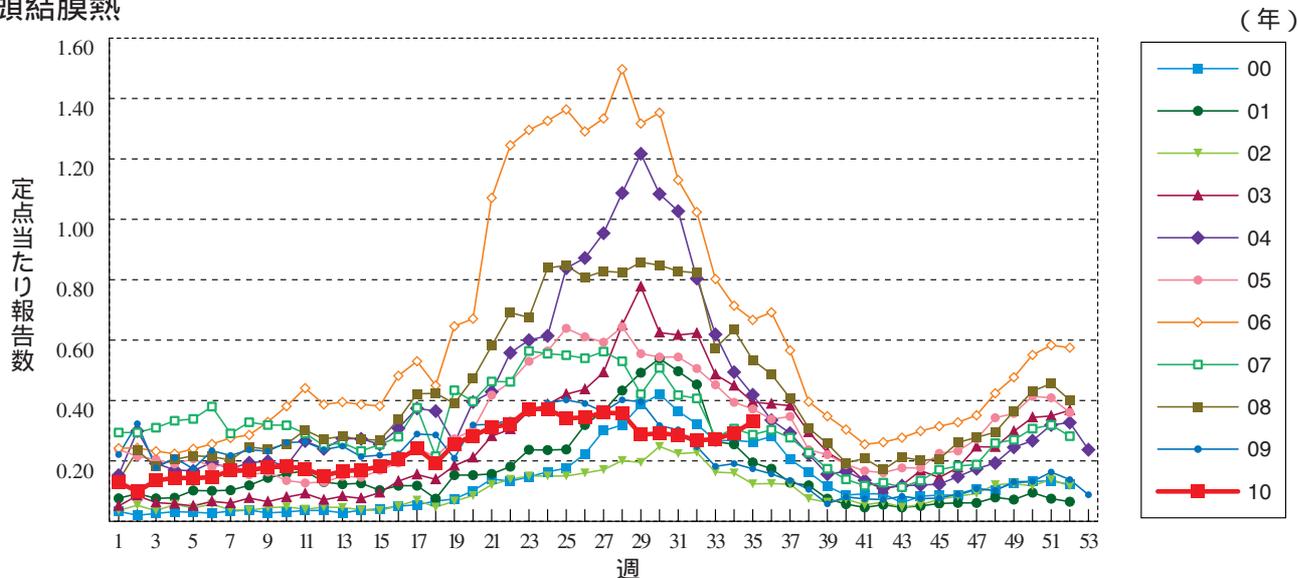


グラフ総覧(35週)

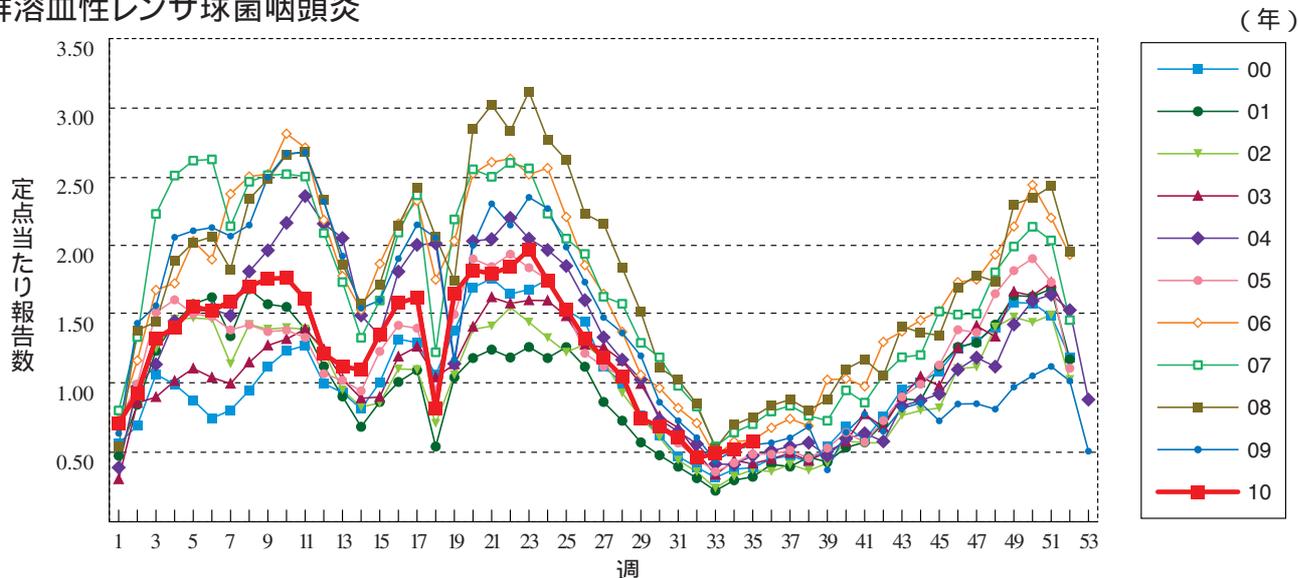
インフルエンザ



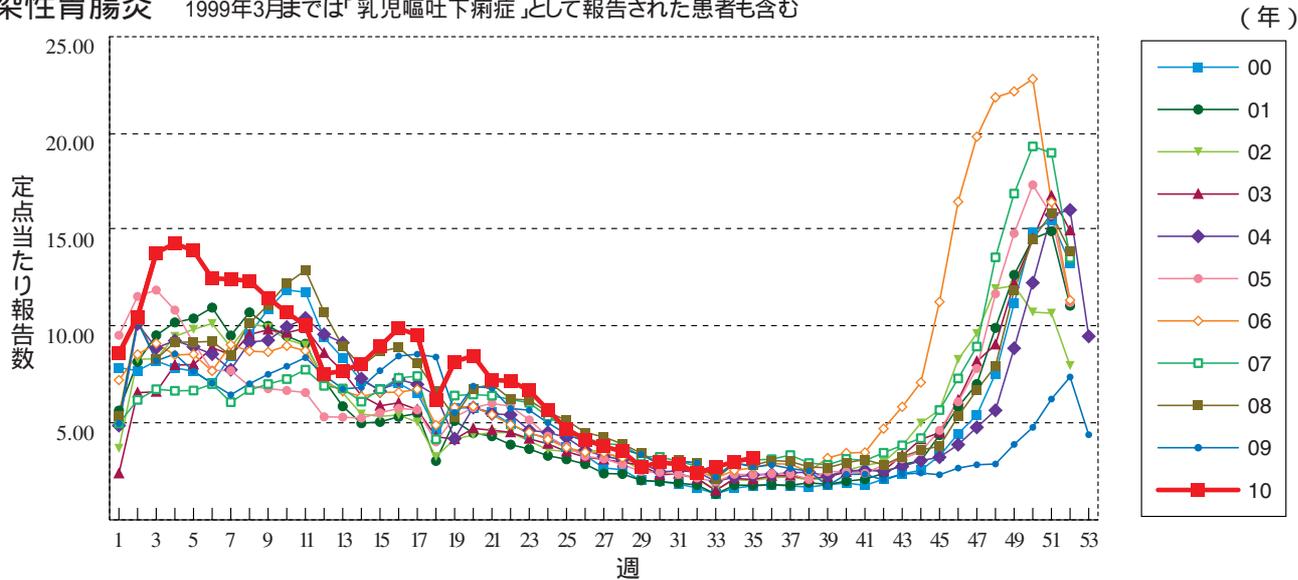
咽頭結膜熱



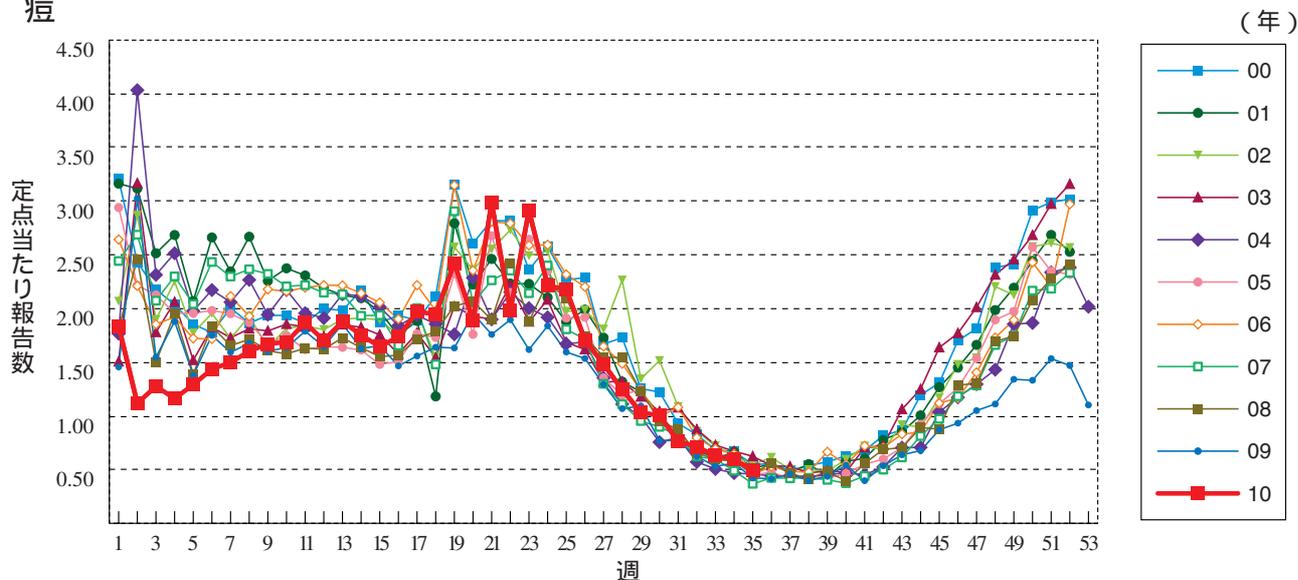
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



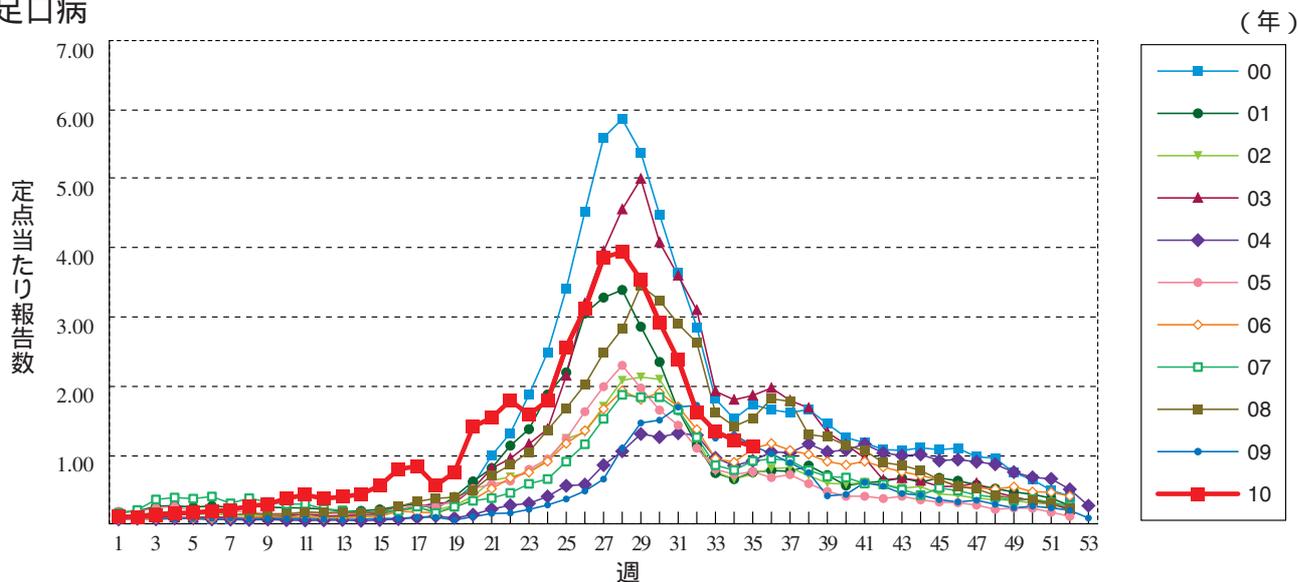
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



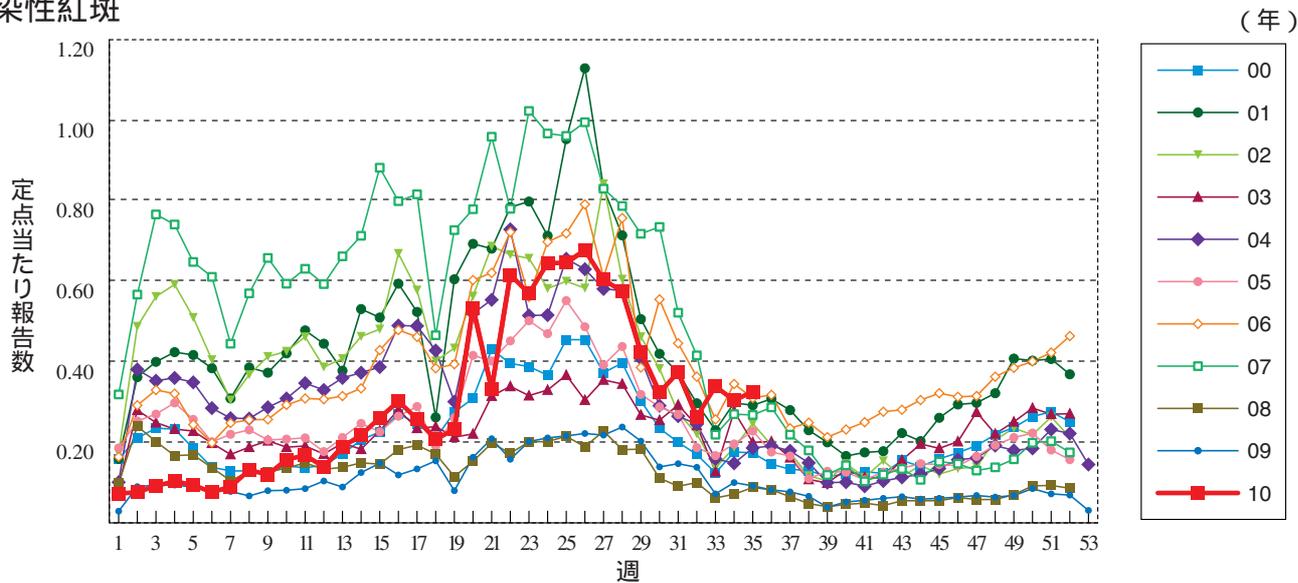
水痘



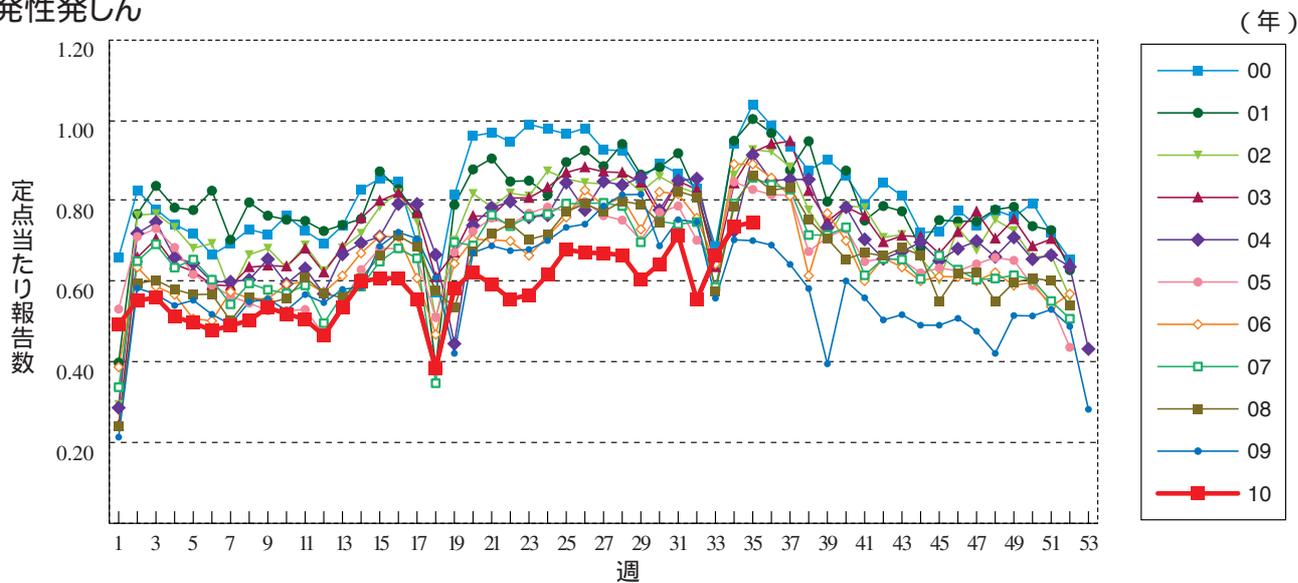
手足口病



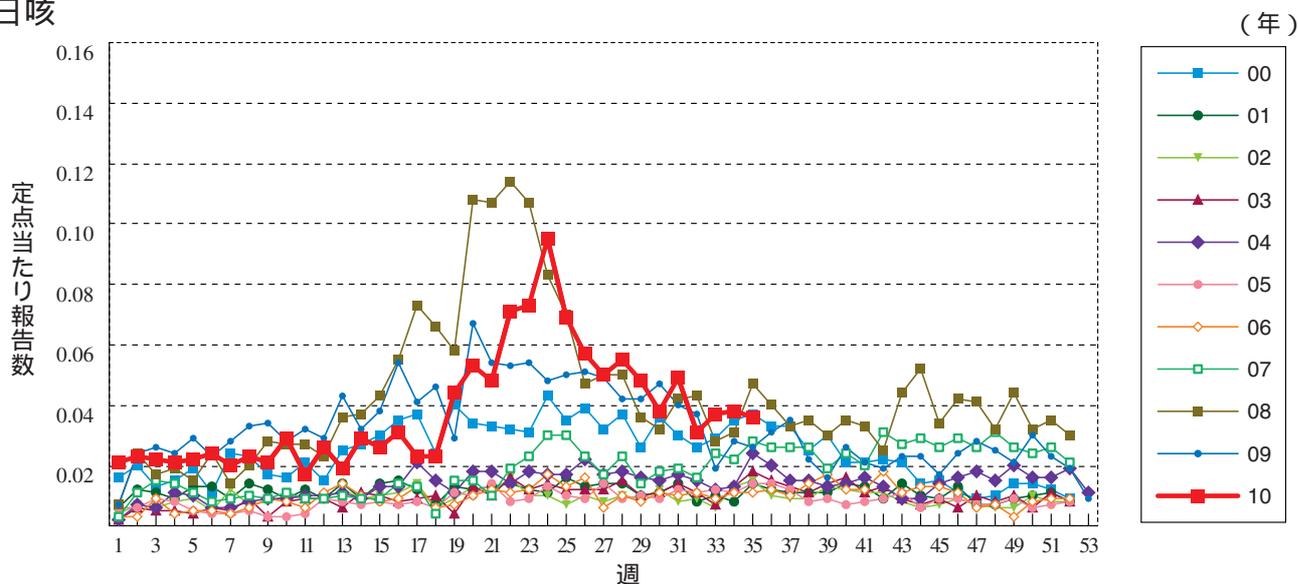
伝染性紅斑



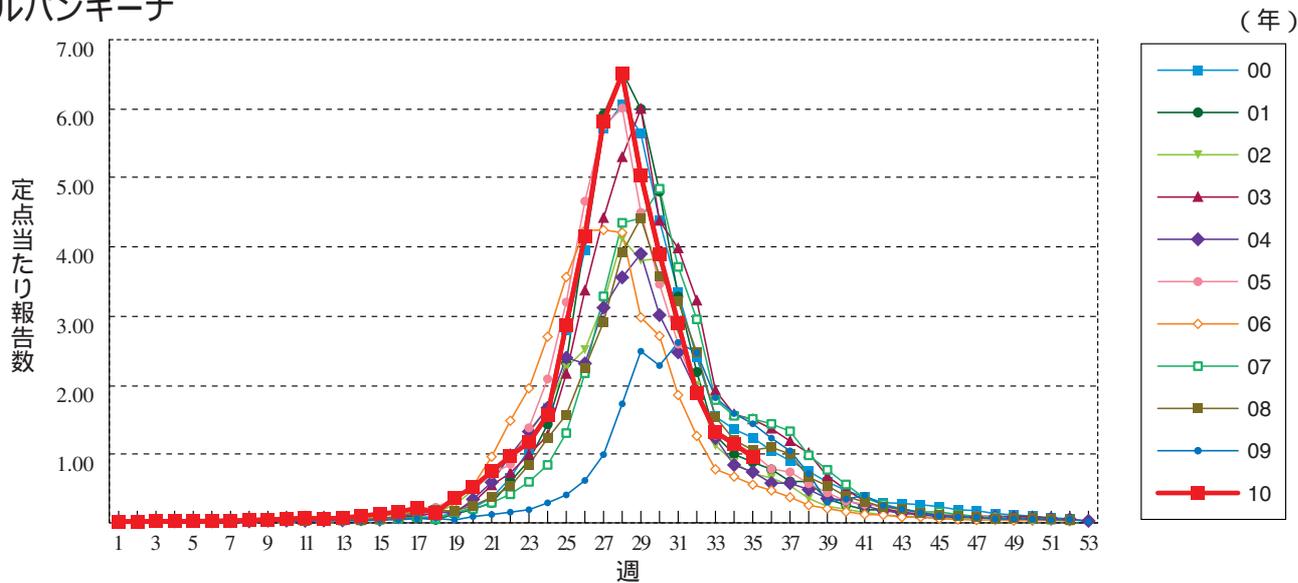
突発性発しん



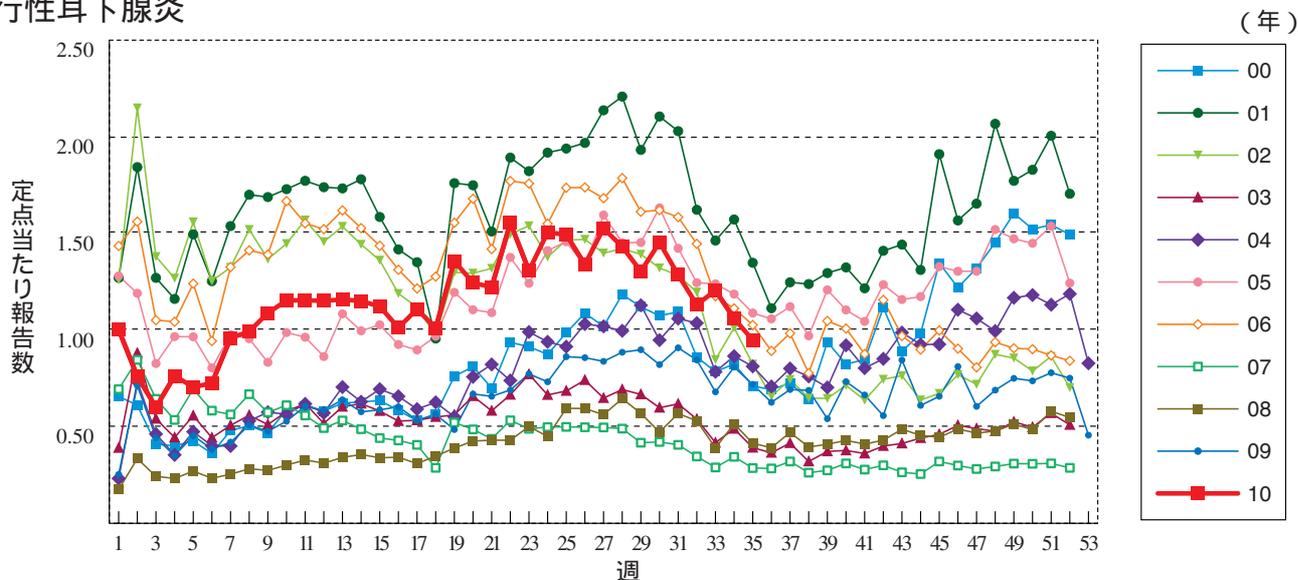
百日咳



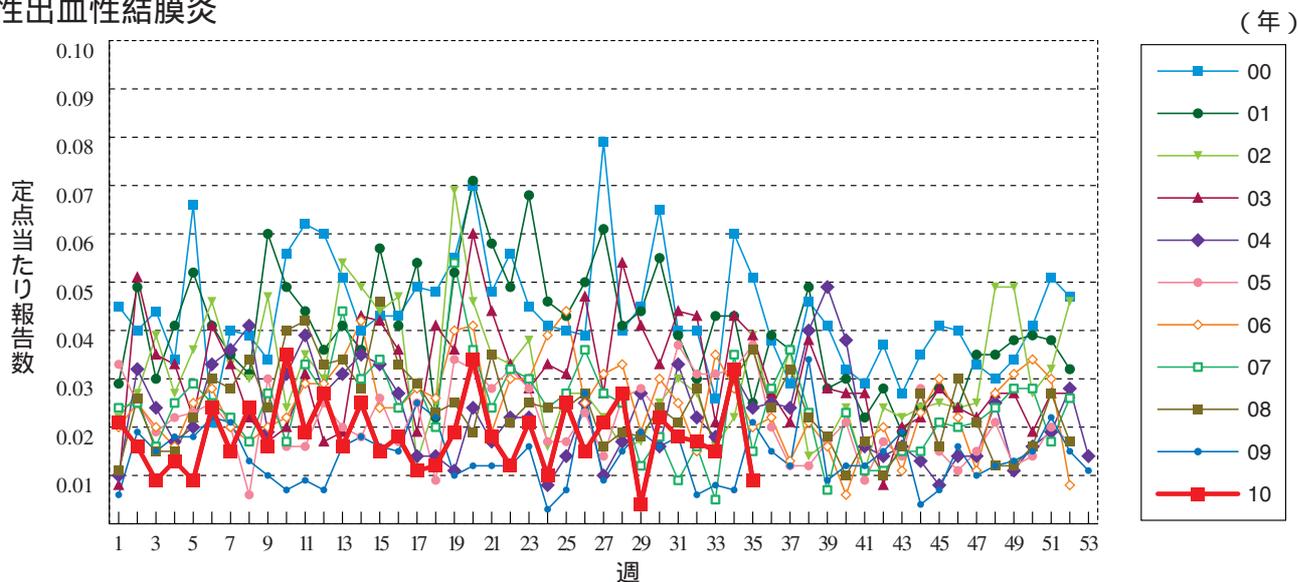
ヘルパンギーナ



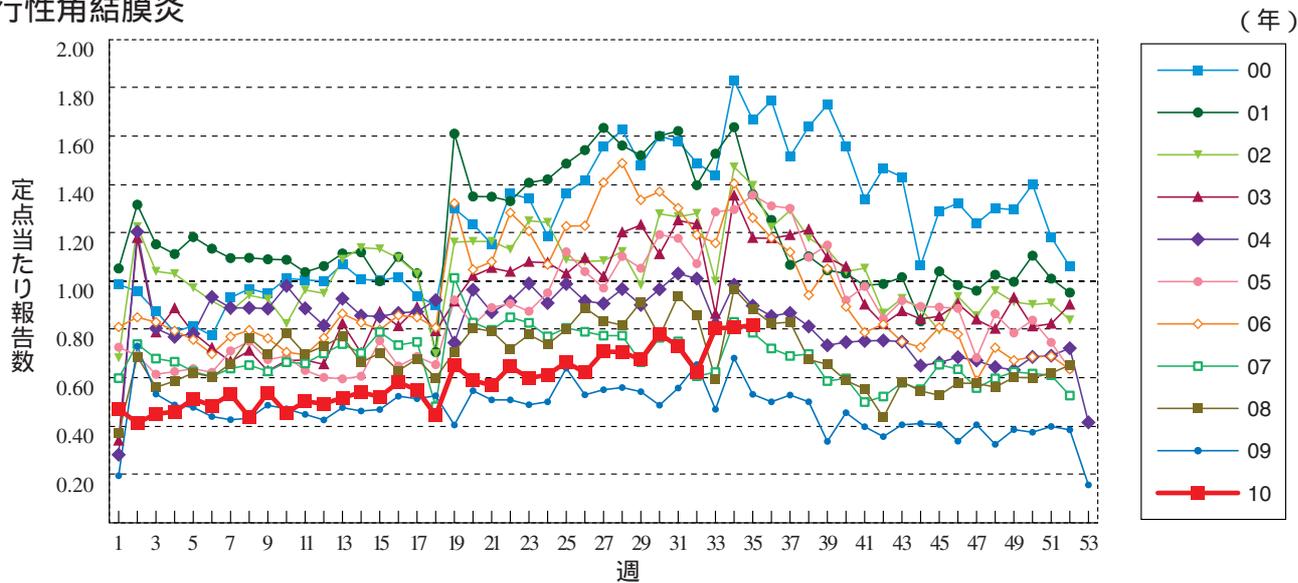
流行性耳下腺炎



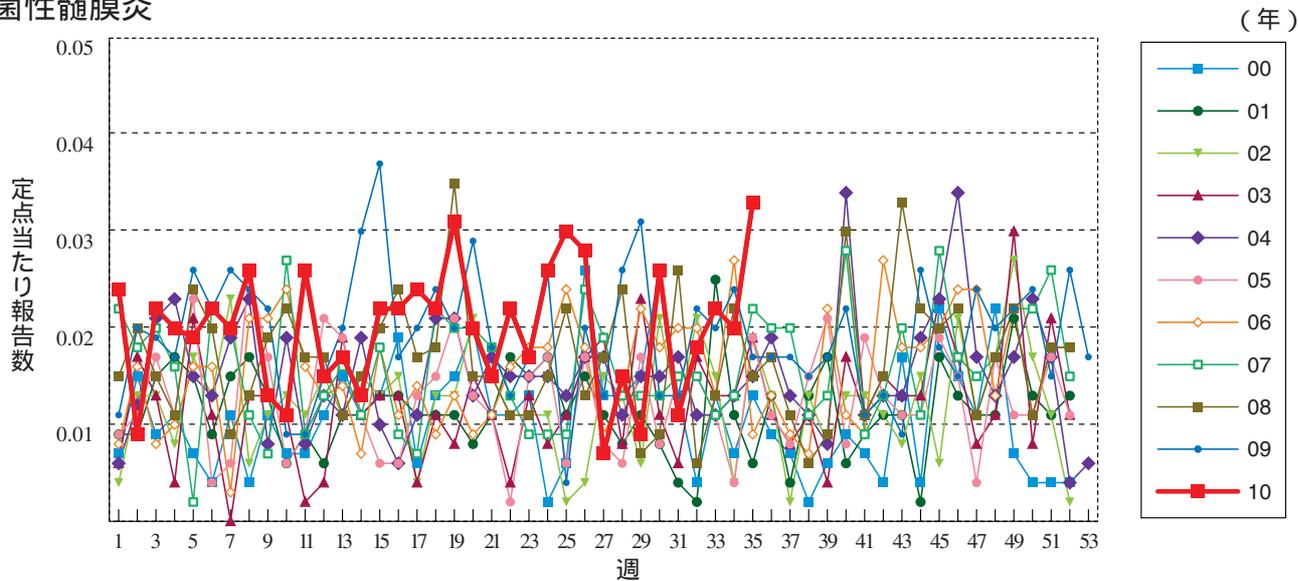
急性出血性結膜炎



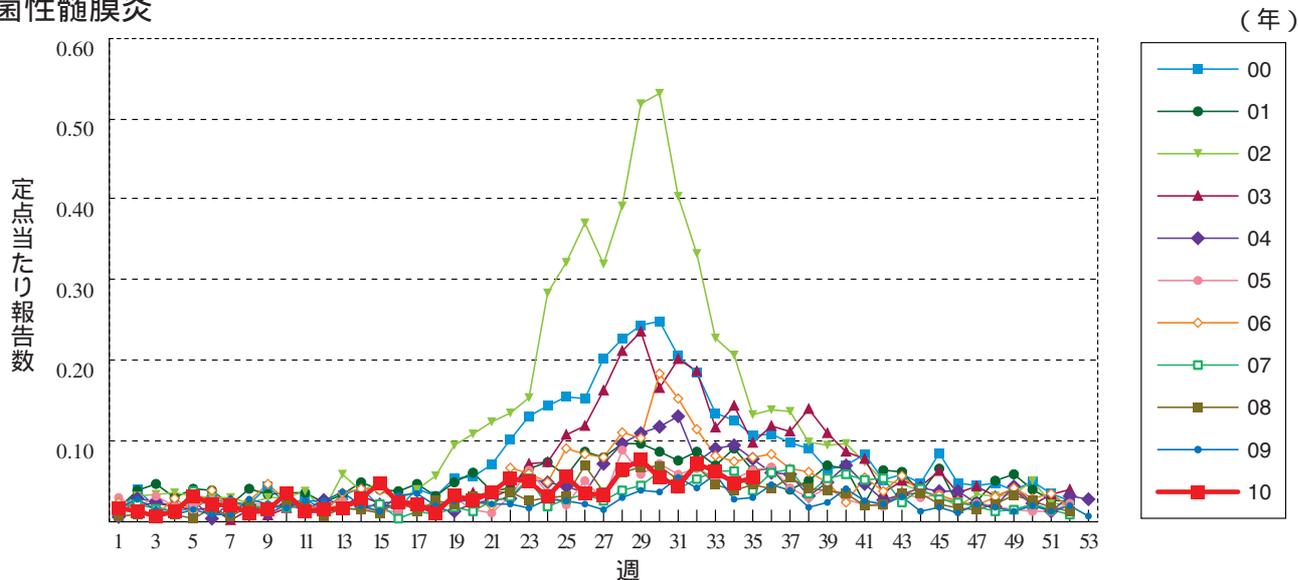
流行性角結膜炎



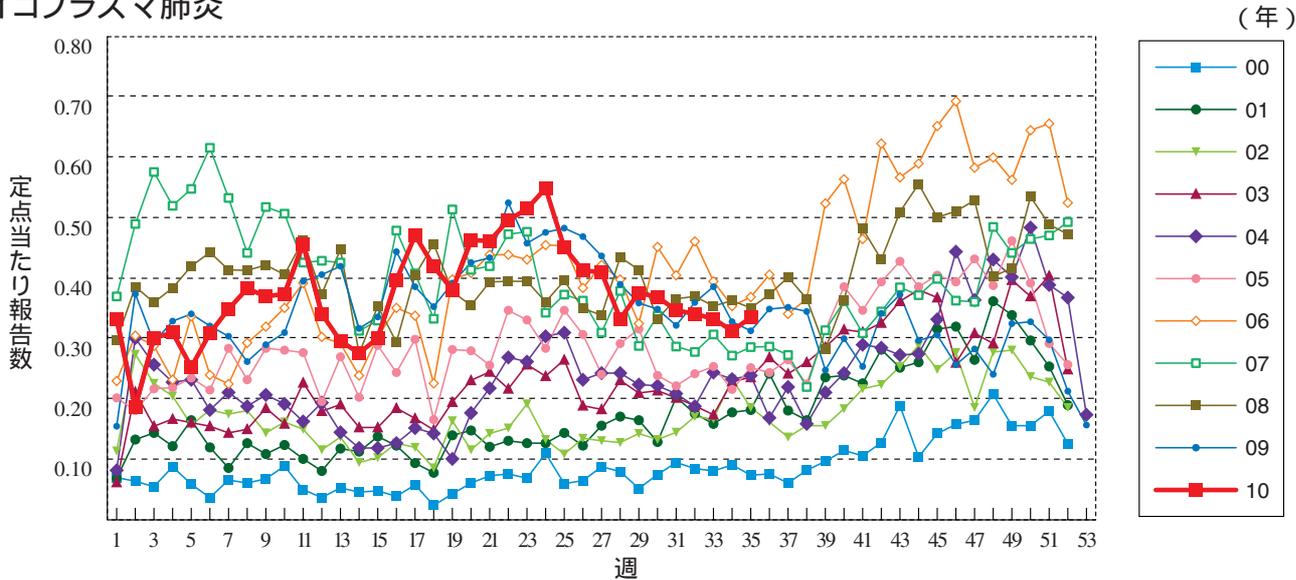
細菌性髄膜炎



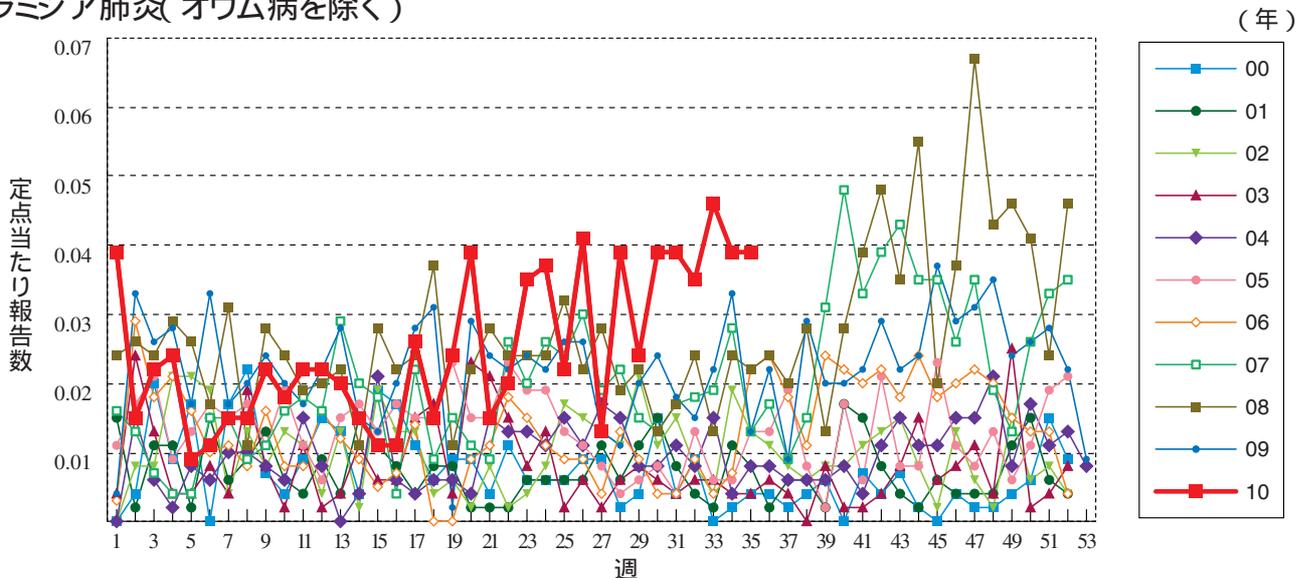
無菌性髄膜炎



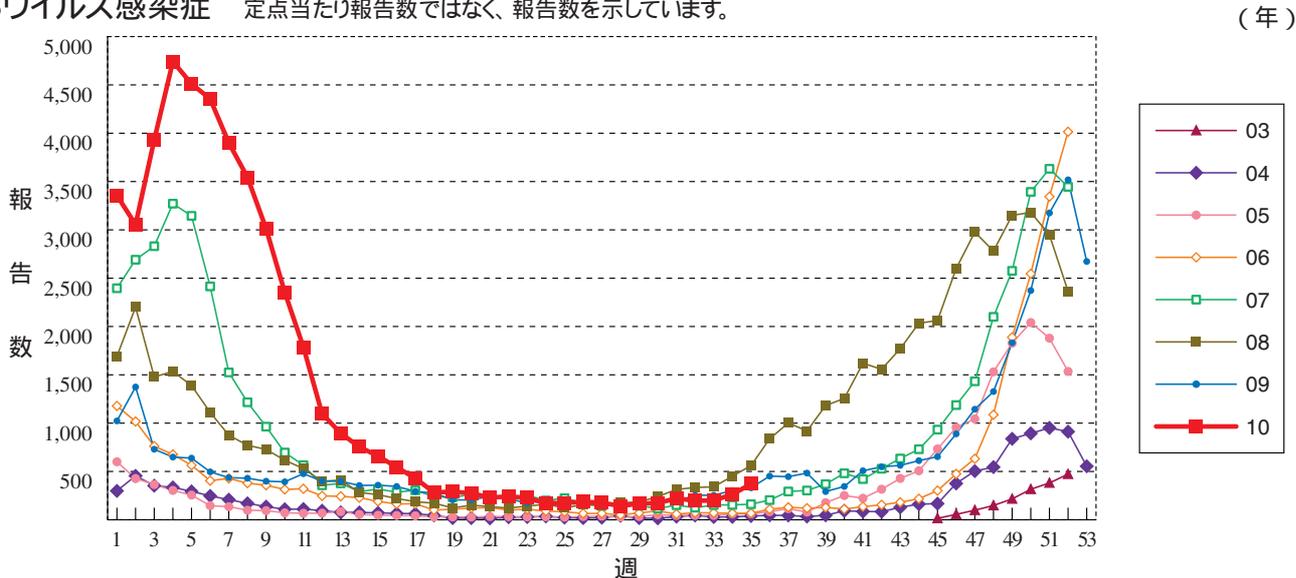
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





35週のデータ

注)表中の報告数は9月8日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年35週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	368	16967
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	546
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	194
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	204
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	100
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	192
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	369
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	190
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	136
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	768
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	961
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	2687
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	1269
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	232
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	109
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	148
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	98
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	91
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	148
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	324
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	443
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	1341
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	219
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	159
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	368
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	823
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	672
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	185
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	173
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	107
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	213
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	378
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	150
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	128
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	129
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	216
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	106
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	676
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	127
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	255
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	219
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	181
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	142
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	276
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	218

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	7	5	126	161	2805	1	22	1	15	-	47
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	135	-	-	-	-	-	21
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	86	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	74	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	15	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	32	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	57	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	37	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	3	93	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	5	59	-	3	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	2	2	51	14	237	1	7	-	3	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	7	117	-	4	1	3	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	54	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	25	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	32	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	173	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	291	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	23	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	69	-	-	-	2	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	23	169	-	2	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12	120	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	41	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	18	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	52	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	44	-	1	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	13	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	7	203	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	46	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	27	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	52	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	44	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	33	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回歸熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	298	-	6	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111	11	137	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	2	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	2	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	14	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	36	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	1	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2010年35週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	50	-	-	-	8	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	2	8	473	-	6	-	-	16	560	1	132	4	165	-	11	1	107
北海道	-	-	-	11	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	3	-	6
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	1	-	2
岩手県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	1	12	-	-	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	4
福島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	7	-	4	-	5	-	-	-	3
栃木県	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	7	-	2	-	3	-	-	-	1
埼玉県	-	-	1	21	-	-	-	-	-	25	-	2	-	6	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	19	-	-	-	-	1	36	-	-	-	25	-	-	-	3
東京都	-	1	1	27	-	2	-	-	4	113	-	24	-	11	-	3	-	9
神奈川県	-	1	2	27	-	-	-	-	1	61	1	8	-	6	-	-	1	6
新潟県	-	-	1	21	-	1	-	-	-	6	-	-	-	13	-	-	-	1
富山県	-	-	-	18	-	-	-	-	-	1	-	1	1	5	-	-	-	1
石川県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	5	-	1	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	13	-	1	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	7	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	6
静岡県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	12	-	2	-	3	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	27	-	-	-	-	-	37	-	9	-	6	-	-	-	6
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	7	-	2	-	1	-	1	-	2
滋賀県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	15	-	-	-	-	1	19	-	2	-	8	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	31	-	1	-	-	2	51	-	15	2	18	-	-	-	7
兵庫県	-	-	-	26	-	-	-	-	1	21	-	12	-	6	-	-	-	5
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	6	-	1	-	-	-	2
広島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	11	-	3	-	5	-	-	-	3
山口県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	26	-	4	1	6	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	9	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	3	-	3	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	7	-	5	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	4	-	1	-	-	1	5	-	2	-	4	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	85	8	969	1	50	-	6	-	-	3	399	3	71	-	-	2	72
北海道	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	4
青森県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
山形県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	11	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	1
埼玉県	-	6	-	23	-	2	-	-	-	-	-	16	-	1	-	-	-	3
千葉県	-	5	-	36	-	1	-	-	-	-	-	28	-	5	-	-	-	-
東京都	-	14	5	306	-	8	-	-	-	-	-	108	-	3	-	-	-	10
神奈川県	-	8	-	50	-	9	-	1	-	-	1	12	-	2	-	-	-	14
新潟県	-	2	-	4	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
石川県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
福井県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	14	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2
静岡県	-	5	-	19	-	-	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	7	1	90	-	1	-	1	-	-	-	39	1	3	-	-	-	2
三重県	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1
京都府	-	1	-	17	-	1	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	6	-	162	-	4	-	-	-	-	-	32	-	4	-	-	-	7
兵庫県	-	2	-	23	-	2	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	12	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	3
広島県	-	1	-	23	-	2	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
山口県	-	3	-	2	-	4	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1	4
徳島県	-	2	-	7	-	1	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-
香川県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	36	-	2	-	-	-	-	1	19	-	2	-	-	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	3
大分県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2010年35週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	70	6	368
北海道	-	-	-	3
青森県	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	3
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	2
福島県	-	1	-	1
茨城県	-	3	-	5
栃木県	-	-	-	5
群馬県	-	2	1	5
埼玉県	-	2	-	21
千葉県	-	6	-	35
東京都	1	11	1	60
神奈川県	-	5	1	65
新潟県	-	1	-	2
富山県	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	1	8
山梨県	-	-	-	3
長野県	-	-	-	4
岐阜県	-	1	-	5
静岡県	-	1	1	11
愛知県	-	3	1	15
三重県	-	1	-	4
滋賀県	1	6	-	3
京都府	-	-	-	10
大阪府	-	6	-	27
兵庫県	-	4	-	12
奈良県	-	-	-	3
和歌山県	-	1	-	1
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	3
広島県	-	4	-	6
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	21
佐賀県	-	-	-	2
長崎県	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	3
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	128	0.03	999	0.33	1760	0.58	9727	3.21	1506	0.50	3384	1.12	986	0.33	2266	0.75	109	0.04
北海道	-	-	13	0.09	137	0.96	168	1.17	65	0.45	341	2.38	13	0.09	100	0.70	1	0.01
青森県	-	-	21	0.50	11	0.26	67	1.60	8	0.19	98	2.33	32	0.76	21	0.50	-	-
岩手県	-	-	5	0.13	22	0.55	51	1.28	16	0.40	103	2.58	-	-	13	0.33	-	-
宮城県	-	-	6	0.10	41	0.71	189	3.26	23	0.40	81	1.40	21	0.36	47	0.81	1	0.02
秋田県	-	-	7	0.20	13	0.37	103	2.94	10	0.29	22	0.63	16	0.46	12	0.34	-	-
山形県	-	-	28	0.93	25	0.83	121	4.03	7	0.23	38	1.27	5	0.17	29	0.97	-	-
福島県	2	0.03	6	0.13	15	0.31	107	2.23	17	0.35	90	1.88	8	0.17	50	1.04	-	-
茨城県	5	0.04	11	0.15	30	0.40	129	1.72	29	0.39	43	0.57	16	0.21	35	0.47	2	0.03
栃木県	1	0.01	13	0.27	11	0.23	41	0.85	16	0.33	64	1.33	8	0.17	35	0.73	3	0.06
群馬県	-	-	5	0.08	27	0.44	185	3.03	20	0.33	126	2.07	9	0.15	47	0.77	2	0.03
埼玉県	8	0.03	47	0.30	118	0.76	538	3.45	78	0.50	159	1.02	97	0.62	148	0.95	7	0.04
千葉県	3	0.01	24	0.19	89	0.69	336	2.60	48	0.37	136	1.05	84	0.65	90	0.70	9	0.07
東京都	17	0.06	38	0.26	79	0.53	479	3.21	55	0.37	174	1.17	73	0.49	117	0.79	13	0.09
神奈川県	22	0.07	27	0.13	85	0.42	569	2.82	69	0.34	188	0.93	68	0.34	179	0.89	11	0.05
新潟県	-	-	9	0.15	31	0.51	93	1.52	42	0.69	154	2.52	22	0.36	43	0.70	4	0.07
富山県	-	-	33	1.14	24	0.83	109	3.76	9	0.31	71	2.45	1	0.03	12	0.41	-	-
石川県	-	-	24	0.83	44	1.52	91	3.14	20	0.69	50	1.72	8	0.28	17	0.59	1	0.03
福井県	-	-	7	0.32	39	1.77	101	4.59	13	0.59	75	3.41	14	0.64	13	0.59	-	-
山梨県	-	-	2	0.08	9	0.38	56	2.33	6	0.25	19	0.79	1	0.04	11	0.46	-	-
長野県	-	-	55	1.00	40	0.73	180	3.27	23	0.42	130	2.36	7	0.13	28	0.51	2	0.04
岐阜県	5	0.06	33	0.62	24	0.45	67	1.26	21	0.40	33	0.62	4	0.08	46	0.87	2	0.04
静岡県	3	0.02	17	0.20	36	0.42	332	3.91	31	0.36	69	0.81	23	0.27	58	0.68	-	-
愛知県	2	0.01	27	0.15	71	0.39	592	3.27	105	0.58	164	0.91	29	0.16	135	0.75	11	0.06
三重県	1	0.01	4	0.09	22	0.49	224	4.98	28	0.62	61	1.36	35	0.78	37	0.82	2	0.04
滋賀県	-	-	3	0.09	16	0.50	137	4.28	16	0.50	25	0.78	11	0.34	24	0.75	2	0.06
京都府	-	-	6	0.08	30	0.40	243	3.24	16	0.21	46	0.61	18	0.24	36	0.48	-	-
大阪府	4	0.01	110	0.57	164	0.85	632	3.26	81	0.42	66	0.34	38	0.20	154	0.79	5	0.03
兵庫県	2	0.01	36	0.28	54	0.42	388	3.01	69	0.53	69	0.53	25	0.19	93	0.72	5	0.04
奈良県	-	-	13	0.37	8	0.23	90	2.57	10	0.29	7	0.20	6	0.17	17	0.49	1	0.03
和歌山県	-	-	5	0.16	8	0.26	63	2.03	15	0.48	14	0.45	4	0.13	26	0.84	1	0.03
鳥取県	-	-	2	0.11	28	1.47	91	4.79	9	0.47	5	0.26	9	0.47	3	0.16	1	0.05
島根県	-	-	3	0.13	16	0.70	140	6.09	8	0.35	12	0.52	1	0.04	13	0.57	-	-
岡山県	1	0.01	5	0.09	17	0.31	278	5.15	28	0.52	22	0.41	1	0.02	25	0.46	2	0.04
広島県	2	0.02	121	1.68	35	0.49	271	3.76	48	0.67	16	0.22	5	0.07	40	0.56	4	0.06
山口県	-	-	7	0.14	56	1.14	220	4.49	25	0.51	24	0.49	3	0.06	45	0.92	-	-
徳島県	1	0.03	-	-	10	0.42	84	3.50	24	1.00	79	3.29	1	0.04	25	1.04	-	-
香川県	2	0.04	1	0.04	8	0.29	99	3.54	11	0.39	18	0.64	2	0.07	18	0.64	-	-
愛媛県	3	0.05	12	0.32	26	0.70	141	3.81	41	1.11	13	0.35	2	0.05	42	1.14	-	-
高知県	1	0.02	20	0.67	10	0.33	52	1.73	30	1.00	39	1.30	4	0.13	13	0.43	2	0.07
福岡県	1	0.01	47	0.39	86	0.72	607	5.06	97	0.81	150	1.25	121	1.01	105	0.88	7	0.06
佐賀県	-	-	4	0.17	11	0.48	68	2.96	31	1.35	15	0.65	8	0.35	34	1.48	-	-
長崎県	10	0.14	18	0.41	13	0.30	110	2.50	33	0.75	53	1.20	44	1.00	25	0.57	-	-
熊本県	-	-	26	0.54	17	0.35	201	4.19	36	0.75	59	1.23	28	0.58	48	1.00	2	0.04
大分県	1	0.02	28	0.78	31	0.86	286	7.94	26	0.72	36	1.00	19	0.53	51	1.42	1	0.03
宮崎県	-	-	29	0.81	28	0.78	246	6.83	38	1.06	116	3.22	16	0.44	48	1.33	1	0.03
鹿児島県	-	-	33	0.60	28	0.51	272	4.95	34	0.62	6	0.11	25	0.45	44	0.80	1	0.02
沖縄県	31	0.53	8	0.24	17	0.50	80	2.35	21	0.62	5	0.15	1	0.03	14	0.41	3	0.09

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2878	0.95	2871	0.95	6	0.01	555	0.82	15	0.03	25	0.05	153	0.33	18	0.04	372	
北海道	316	2.21	125	0.87	-	-	25	0.86	-	-	-	-	4	0.17	-	-	15	
青森県	160	3.81	23	0.55	-	-	6	0.55	-	-	-	-	6	1.00	-	-	2	
岩手県	93	2.33	25	0.63	1	0.07	9	0.64	1	0.05	1	0.05	5	0.26	-	-	7	
宮城県	102	1.76	41	0.71	-	-	9	0.75	-	-	-	-	12	1.00	-	-	9	
秋田県	49	1.40	8	0.23	-	-	1	0.14	-	-	-	-	5	0.63	-	-	6	
山形県	94	3.13	9	0.30	-	-	5	0.63	-	-	-	-	6	0.60	-	-	4	
福島県	84	1.75	56	1.17	-	-	4	0.33	-	-	-	-	5	0.71	3	0.43	11	
茨城県	56	0.75	42	0.56	-	-	14	0.82	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	-	
栃木県	34	0.71	48	1.00	-	-	11	0.92	-	-	-	-	2	0.29	2	0.29	2	
群馬県	65	1.07	56	0.92	-	-	27	1.80	-	-	1	0.13	8	1.00	-	-	1	
埼玉県	97	0.62	163	1.04	1	0.02	18	0.43	-	-	-	-	5	0.56	-	-	1	
千葉県	100	0.78	114	0.88	-	-	28	0.85	1	0.11	2	0.22	-	-	1	0.11	2	
東京都	100	0.67	70	0.47	-	-	21	0.54	-	-	2	0.09	6	0.27	1	0.05	9	
神奈川県	190	0.94	160	0.79	-	-	42	1.02	1	0.13	4	0.50	2	0.25	-	-	9	
新潟県	161	2.64	116	1.90	-	-	5	0.56	-	-	-	-	3	0.25	5	0.42	17	
富山県	20	0.69	31	1.07	-	-	2	0.29	-	-	-	-	9	1.80	-	-	-	
石川県	8	0.28	22	0.76	-	-	5	0.71	-	-	-	-	5	1.00	-	-	2	
福井県	9	0.41	18	0.82	-	-	4	1.33	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	-	
山梨県	23	0.96	16	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
長野県	171	3.11	63	1.15	-	-	7	0.64	-	-	1	0.09	3	0.27	-	-	1	
岐阜県	31	0.58	6	0.11	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
静岡県	69	0.81	81	0.95	-	-	5	0.25	-	-	-	-	2	0.22	-	-	3	
愛知県	148	0.82	124	0.69	-	-	11	0.33	-	-	-	-	1	0.07	-	-	9	
三重県	46	1.02	21	0.47	-	-	5	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
滋賀県	27	0.84	35	1.09	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
京都府	29	0.39	50	0.67	1	0.06	15	0.83	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
大阪府	103	0.53	220	1.13	-	-	26	0.51	1	0.07	1	0.07	18	1.20	1	0.07	53	
兵庫県	70	0.54	187	1.45	-	-	30	0.86	2	0.22	-	-	1	0.11	-	-	9	
奈良県	14	0.40	19	0.54	-	-	2	0.22	-	-	2	0.33	1	0.17	-	-	1	
和歌山県	13	0.42	93	3.00	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
鳥取県	18	0.95	4	0.21	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	
島根県	53	2.30	36	1.57	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	
岡山県	22	0.41	50	0.93	-	-	11	0.92	-	-	-	-	1	0.20	-	-	8	
広島県	26	0.36	80	1.11	-	-	23	1.21	-	-	-	-	1	0.05	-	-	13	
山口県	26	0.53	109	2.22	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.33	-	-	2	
徳島県	8	0.33	24	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
香川県	18	0.64	40	1.43	-	-	2	0.67	1	0.20	1	0.20	1	0.20	-	-	3	
愛媛県	29	0.78	18	0.49	-	-	8	1.00	-	-	-	-	2	0.33	-	-	2	
高知県	17	0.57	3	0.10	-	-	2	0.67	1	0.14	1	0.14	1	0.14	-	-	-	
福岡県	38	0.32	115	0.96	1	0.04	22	0.85	-	-	-	-	7	0.54	1	0.08	51	
佐賀県	9	0.39	35	1.52	-	-	2	0.50	-	-	-	-	7	1.17	-	-	5	
長崎県	17	0.39	41	0.93	1	0.13	10	1.25	2	0.17	2	0.17	1	0.08	2	0.17	2	
熊本県	38	0.79	71	1.48	-	-	12	1.33	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-	1	
大分県	22	0.61	46	1.28	-	-	2	0.40	-	-	-	-	2	0.18	-	-	-	
宮崎県	31	0.86	59	1.64	-	-	51	8.50	-	-	-	-	-	-	1	0.14	29	
鹿児島県	21	0.38	52	0.95	-	-	8	1.14	1	0.08	1	0.08	-	-	-	-	48	
沖縄県	3	0.09	46	1.35	-	-	55	5.50	3	0.43	3	0.43	14	2.00	1	0.14	9	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年35週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年35週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1
北海道	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第12巻 第35号 2010年9月17日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。